

# のぞみふくいニュースレター

(公益財団法人) がんの子どもを守る会 福井支部 発行

TEL・FAX 0776-22-5132

Email nozomi-f@mx3.fctv.ne.jp

本部 URL <http://www.ccaj-found.or.jp/>

支部 URL <http://www3.fctv.ne.jp/~nozomi-f/>

第40号(H24年6月1日号)

今日から6月。梅雨の季節です。今年は長梅雨だそうです。夏も暑くなるみたいです。節電の夏、クールビズが今年も始まります。大飯の原発の問題や大野の殺人遺棄事件などで、福井県が注目されている今般、皆様にはいかがお過ごしでしょうか。竜巻や雷、ゲリラ豪雨など気象異常、気候が定まらず、体調崩されている方も多いのでは。皆様ご自愛ください。(文責：代表幹事)



## 5月20日(日) 福井県難病患者団体連絡協議会通常総会に参加しました。

健康増進課の中田課長様から、昨年要望事項を出していた回答をいただきました。がんの子どもを守る会福井支部からは、本年度がん対策にあらたに小児がん対策に予算が4億円計上されました。福井県のがん対策にもぜひ、小児がんに関する項目を入れていただくことお願いしました。前向きに検討するというお言葉でした。実際、私どもの開催するイベントに参加したり、小児がんについて勉強してくださっています。期待しています。

## 5月26日(土) のぞみ福井小児がんセミナー2012 開催



福井大学医学部看護学科(松岡キャンパス)をお借りして、セミナーを開催しました。今回は、全部で121名の参加がありました。(スタッフ、講師含む) 今年のコンセプトは「気持ちに寄り添う支援の在り方を考える」ということで、支援団体のソーシャルワーカー、きょうだい、骨髄提供者、経験者の親、小児がん患者のための保険会社、入院中の子どもを支援するホスピタルプレイスペシャリストという、それぞれの立場で経験した生のお話をお聞きしました。それぞれが、患者さん家族の気持ちを考えて行動、活動されています。今ではそれぞれの経験が辛い経験でも経験してよかったと思える、今の生活に活かされていると感じておられました。今回のセミナーにも、看護師を目指す学生さんが80%いらっしゃいました。今後の学習の参考、目標になったらよかったと思います。今後も広く、福井県の一般の方、若い人にも、小児がんを知ってもらうために、年一度セミナーを開くことを福井支部の定例にします。今年も良いお話をいっぱいお聞きでき、よかったです。みなさんもまた、一度ご参加ください。



## 6月17日(日) 公益財団法人 がんの子どもを守る会 H24年度 年次大会

東京都千代田区永田町の砂防会館にて、午後12時30分から16時45分まで。「みんなで考えよう小児がん対策」として、みんなで考えます。分科会では、各小児がん、脳腫瘍の医療相談もあります。その他、子どもを亡くした家族、小児がん経験者、きょうだいと、4分科会に分かれてお話し合いの会があります。東京の本部の総会です。遠方ですが、会員の方は、当会の活動、決算報告もあり、一度でいいから、足をお運びいただくと、守る会の支援の今がお分かりいただけると思います。よろしく願いいたします。

## 7月1日(日) のぞみ福井小児がん交流会(嶺南地区)小浜市にて 開催

小浜商工会議所 研修室 にて行います。小児がんについての経験者、家族、子どもを亡くされた方のピアカウンセリングでの交流会です。本部からソーシャルワーカーも同席します。今回初めて小浜市に行きます。福井からは遠いですが、お近くの方にご紹介ください。お近くの方は、お気軽にお越しください。